

アート あざみ野

— 横浜市民ギャラリーあざみ野情報誌 —

vol. 69
2025.01 - 2025.04



川崎祐「光景」より

巻頭
特集

あざみ野フォト・アニュアル2025

川崎祐

わたしの知らない場所の名前

横浜市所蔵カメラ・写真コレクション展

眼の技法 色・空間・動きのイメージ

2025/1/25 (Sat) > 2/23 (Sun)

あざみ野フォト・アニュアル2025

2025/1/25(土)~2/23(日・祝)

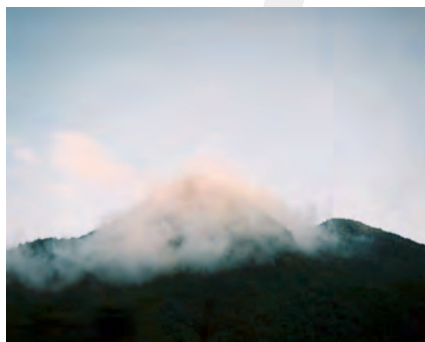
- 開場時間:10:00~18:00
- 休館日:1/27(月) ●入場無料



川崎祐 わたしの知らない場所の名前

●会場:横浜市民ギャラリーあざみ野 展示室1
 助成: **NOMURA 野村財団** 協力:王子エフテックス株式会社、平和紙業株式会社

現代の写真表現を紹介する企画展では、気鋭の写真家、川崎祐の個展を開催します。川崎が2017年以降発表してきた2つのシリーズ「光景」と「未成の周辺」に、初公開となる「他人の場所」シリーズを加えた3つのシリーズを展示し、「私(という一人称)」「カメラ(の機械性)」「他者(の記憶)」に関する問題意識を一貫して示してきた川崎が、風景に対して独自にアプローチした作品を通して、今日における写真の持つ可能性を探ります。



「未成の周辺」より



「他人の場所」より

作家プロフィール

川崎祐 Kawasaki Yu

1985年 滋賀県生まれ
 2009年 早稲田大学
 第一文学部卒業
 2013年 一橋大学大学院
 言語社会研究科
 修士課程修了



関連イベント

対談「写真をめぐって」

出演 川崎祐(出品作家/写真家)、鈴木理策(写真家)
 1/25(土) 14:00~15:30
 50名程度(要事前申込・先着順) ■3階アトリエ ¥500円

トーク+ライブ「撮ること・書くこと・奏でること」

出演 川崎祐、滝口悠生(小説家)、
 大野 悠紀(音楽家/oono yuuki band 主宰)
 2/15(土) 14:00~16:00 50名(要事前申込、先着順)
 ■3階アトリエ ¥1,000円 *「五月のZINE」付き(当日お渡し)

担当学芸員によるギャラリー・トーク

2/1(土) 14:00~14:30 ■展示室1
 ●事前申込不要、参加無料

*申込方法、詳細は展覧会ウェブサイトをご確認ください。
 *ギャラリー・トークを除き1歳6カ月~未就学児のお子さんの
 保育利用可(有料・予約制/4日前まで)。



横浜市民ギャラリーあざみ野のシリーズ展「あざみ野フォト・アニュアル」では、
 写真表現の現在を切りとる企画展と
 横浜市所蔵カメラ・写真コレクション展を同時開催しています。

横浜市所蔵カメラ・写真コレクション展 眼の技法 色・空間・動きのイメージ

●会場:横浜市民ギャラリーあざみ野 展示室2

今年度のコレクション展では、収蔵品のカラー写真、立体視、映像技術に関連するカメラ・写真・観賞装置・その他関連資料を通じて、人の視覚と写真・映像技術の関係性とその展開を探ります。

【横浜市所蔵カメラ・写真コレクションとは】

横浜は日本における写真発祥の地の一つとして、近代日本の写真映像文化の歴史に大きく貢献したと言われています。横浜市ではこうした歴史を踏まえ、アメリカのサーマン・F・ネイラー氏が40年にわたって世界各地から収集したカメラ、写真、写真関連アクセサリー、資料及び文献のコレクション約1万件を平成5・6年度に取得しました。横浜市民ギャラリーあざみ野は本コレクションを収蔵し、映像文化都市推進のため、保存・活用事業を行っています。



1



3



2

1. (傘を持つ女性)/制作者不詳/1920年代/オートクローム、ステレオ写真
2. カメラ・オブスクラ/制作者不詳/1790年頃
3. シネコダック・モデルK(レオポルド・マンネス使用)/イーストマン・コダック・カンパニー/1930年

関連イベント

ワークショップ 「立体(ステレオ)写真を撮ってみよう」

2/11(火・祝) 10:30~15:00
 中学生以上15名(要事前申込、先着順)
 ■3階アトリエ ¥3,000円(材料費込)
 ◎橋本典久(アーティスト)
 持ち物:昼食、あれば撮影したい小物など(動物不可)

担当学芸員による ギャラリー・トーク

2/1(土) 15:00~15:45
 ■展示室2 ●事前申込不要、参加無料

*申込方法、詳細は展覧会ウェブサイトをご確認ください。
 *ギャラリー・トークを除き1歳6カ月~未就学児のお子さんの保育利用可(有料・予約制/4日前まで)。



🕒日時 🏠休館日 ✂️ 締切 👤対象・定員 📍場所 💰料金 🗣️講師

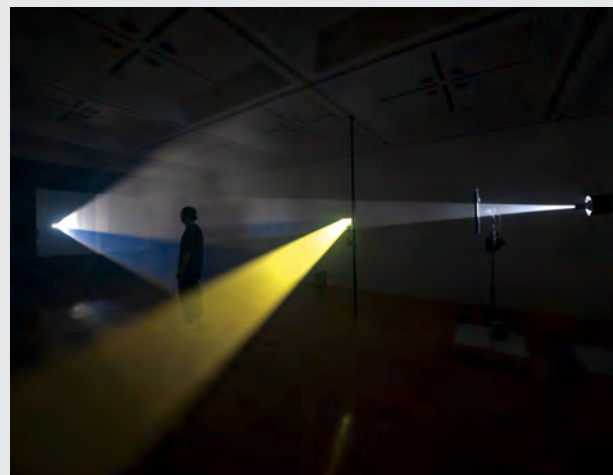
開催報告

あざみ野コンテンポラリー vol.15 SHIMURAbros 雲をつかんで虹を見た

様々なジャンルのアーティストが行っている表現活動に目を向けたシリーズ展「あざみ野コンテンポラリー」の第15回として、ドイツ/日本を拠点に活動する姉弟ユニットSHIMURAbrosの個展を開催しました。「映画」を創作の源泉とし、映画表現の本質である「光」を表現し、それを物質に変換することを試みてきたSHIMURAbrosによる初期映像作品から鑑賞者の移動によって映像的に変化してゆく光学ガラスによるシリーズなど、旧作から最新作まで、その実験的作品群を展示しました。

幻燈機をはじめとする当館収蔵品とのコラボレーション展示も行い、映画の歴史とそのメカニズムをふまえた作家の表現手法を掘り下げ、「見る」こととその先の知覚について問いかける内容となりました。関連イベントとして、アーティスト・トークや学芸員によるギャラリー・トークのほか、ゲストに森山未來氏(俳優、ダンサー)を招いた上映会+トークを開催しました。

2024/10/5(土)~10/27(日)全23日間 会場:展示室1・2
 出品作家:SHIMURAbros 出品点数:22点 展覧会入場者数3,866名+関連事業参加者数307名 合計4,173名



2

1. Silver Screen, 2024年、映像インスタレーション
 2. 展示風景
 Photo:Ken Kato

子どものためのプログラム

年間を通して子どもを対象にした
アートプログラムを開催しています。
3階アトリエにあそびに来てね!

挑戦しよう! 虫メガネでつくる カメラ・オブスクラ

2/23(日) 2/7(金)
14:00~16:00 小学4~6年生 18名
1,500円(材料費込) 橋本典久



つくってみよう! 木でバランストイを つくろう!

3/16(日) 2/28(金)
14:00~16:00 小学1~3年生 20名
1,500円(材料費込) こいちりょうじ

その他のプログラムや詳細は、
ホームページやチラシをご覧ください。

あざみ野 親子のフリーゾーン

【申込予約制(応募多数の場合は抽選)にて開催します。】

- 1月 - 11日(土)、16日(木)、26日(日)
- 2月 - 8日(土)、20日(木)、23日(日)
- 3月 - 13日(木)、16日(日)、22日(土)

申込受付期間
各月ごとに開催前月の15日~25日

- 14:00~11:30
- 小学生以下のお子様とその保護者
- 各日30グループ程度(1グループ5名まで)
- ひとり200円(子ども・大人共通料金、当日支払)



Photo: Ken Kato

障がいのある子どもたちのための親子で造形ピクニック

絵の具・紙・粘土で遊びながら、
親子でゆったり過ごせる時間です。

1/18、2/15、3/8(すべて土曜)
各開催日の10日前

- 14:00~12:00
- 個別支援学級、特別支援学校等に通う
お子さんとその保護者、きょうだい、お友だち
- 各日10グループ程度(1グループ5名まで)
- 4歳以上の子ども100円(当日支払)



市民のためのプログラム

様々な美術に触れことのできる
プログラムを開催しています。
はじめての方でも大歓迎!
みなさまのご参加をお待ちしています!

アートライティング 実践

2/12(水)、2/18(火) (全2回)
1/15(水)
18:30~20:30
中学生以上 6名
2,500円(全2回分)
南島興(横浜美術館学芸員)



あざみ野カレッジ

アートの領域をひろげ、生活の中にある
もったいいろいろ知りたいことを学ぶための学び舎。

幻燈とプロジェクションのイメージ 保育あり

幻燈は、暗い部屋でランプなどの光を光源に、
ガラス板に描いた絵をレンズで拡大して投影
するものです。本講座では、横浜市所蔵カメ
ラ・写真コレクションを通じて、幻燈とプロ
ジェクションのイメージの変遷をたどります。

2/8(土) 2/7(金)
14:00~16:00
40名程度(要事前申込、先着順)
3階 アトリエ 参加無料
日比谷安希子(コレクション担当学芸員)



昔からのスタイルー良い方法、No.31 /
ピエール・ド・ラ・メザンジェール編集 / 1810年頃

あざみ野サロン

ジェンダー×アート 保育あり ジェンダー視点で読み解く、 フランス絵画の中の働く女性たち

マネ、ヴェイヤール、ドガなど、働く女性を描いた19世紀の
フランス絵画を取り上げ、ジェンダー視点から読み解きます。
講師は『働く女たちの肖像』(現代書館)の著者、永澤桂さんです。

2/16(日)
13:30~15:00 30人 ※保育あり(1歳6ヵ月~未就学児。有料、4日前までに要予約、先着順。)
2階セミナールーム1・2 1,200円 永澤桂(横浜国立大学非常勤講師)
申込み 12/11から電話、ホームページ、来館 申込み・問合せ 男女共同参画センター横浜北(045-910-5700)
主催 アートフォーラムあざみ野(男女共同参画センター横浜北/横浜市民ギャラリーあざみ野)



関連本展示 2/2(日)~2/15(土) 1階ミニギャラリー

日時 休館日 締切 対象・定員 場所 料金 講師

講座の 申込方法

子どものためのプログラム	ホームページ 各プログラムの申込フォームからお申込みください。 ■ 応募多数の場合は抽選です。
市民のためのプログラム	ホームページ 各プログラムの申込フォームからお申込みください。 直接来館 2階事務所へお越しください。 ■ 応募多数の場合は抽選です。
あざみ野カレッジ	ホームページ 各プログラムの申込フォームからお申込みください。 ■ 申込み先着順です。定員に達し次第、受付を終了します。

講座内容の詳細は、当館ホームページやチラシでご確認ください。

- ・「子どものためのプログラム」は、対象年齢が該当する場合はきょうだい連名でお申込みいただけます。お友だち同士の連名の申込は「あざみ野親子のフリーゾーン」「親子で造形ピクニック」「あざみ野ファミリーワークショップ」のみ可能です。
- ・締切後は抽選結果にかかわらず申込者全員にご連絡いたします。締切日1週間を過ぎても連絡がない場合はお問合せください。(あざみ野カレッジは先着順)
- ・締切日を過ぎても定員に満たない場合は先着順で電話申込を受け付けます。(あざみ野カレッジを除く)
- ・複数のプログラムに参加を希望される場合は個別にお申込みください。
- ・お預かりした個人情報(横浜市芸術文化振興財団個人情報保護方針)に基づき厳重に管理し、プログラムに関わる連絡以外の目的で使用することはありません。

ギャラリーカレンダー

詳しい情報は
こちら！



休館日(毎月第4月曜及び年末年始):12月29日(日)~1月3日(金)、1月27日(月)、2月24日(月)、3月24日(月)
⌚時間 ▶初日の開場時間 ◀最終日の閉場時間 📅休館日 **あざみ野** 横浜市民ギャラリーあざみ野主催事業料金の記載のないものは入場無料の展覧会です。

1月

あざみ野

写真と俳句展 ~小学校5年生たちのまなざし~
12/24(火)~1/7(火) 展示室1

慶應義塾横浜初等部と、横浜市立山内小学校の5年生の
写真と俳句を展示。

⌚10:00~16:00

※12/29(日)~1/3(金)は休館

主催:横浜市民ギャラリーあざみ野

横浜・道産子軍団と仲間たち
「プラモデルの展示会・冬の陣」

1/4(土) ⌚11:00~18:00

1/5(日) ⌚9:30~17:00

展示室2階

飛行機と艦船を中心としたプラモデル展示会。約150点。

主催:横浜道産子軍団と仲間たち

第67回「明日への手」美術展

1/11(土)、12(日)、18(土)、19(日) 展示室1・2階

芸術による教育の会の美術教室に通っている方の展覧
会。約500点。

⌚10:00~16:00 ▶10:00 ◀15:00

※日曜は15:00まで

主催:芸術による教育の会

https://www.geijyutuniyoru.com

あざみ野 あざみ野フォト・アニユアル2025

川崎祐 わたしの知らない場所の名前

1/25(土)~2/23(日・祝) 展示室1階

詳細は2ページ「巻頭特集」をご覧ください。

⌚10:00~18:00

主催:横浜市民ギャラリーあざみ野

あざみ野 あざみ野フォト・アニユアル2025

横浜市所蔵カメラ・写真コレクション展

眼の技法 色・空間・動きのイメージ

1/25(土)~2/23(日・祝) 展示室2階

詳細は3ページ「巻頭特集」をご覧ください。

⌚10:00~18:00

主催:横浜市民ギャラリーあざみ野

2月

紡ぐ美術展 ~人生を、歴史を、想いを~

2/28(金)~3/3(月) 展示室1階

有料老人ホーム 合同美術展 開催。約180点。

⌚10:00~17:00 ▶13:00 ◀12:00

主催:株式会社ベネッセスタイルケア 東京・神奈川エリア
事業本部 作品展PJ

3月

**第65回 東京総合写真専門学校
卒業制作展・研究科展**

3/5(水)~3/10(月) 展示室1・2階

東京総合写真専門学校卒業制作の展示。約400点。

⌚10:00~18:00 ▶10:00 ◀16:00

主催:東京総合写真専門学校

「水陽・明水会展」

「水陽・ION会展」合同展

3/11(火)~3/17(月) 展示室1・2階

静物や風景を透明水彩で爽やかに描いた作品。約500点。

⌚10:30~17:00 ▶13:00 ◀16:00

主催:水陽・明水会

https://www.igarashi-suisai.jp/

「水陽・青葉会展」「水陽・美芳会展」合同展

3/18(火)~3/23(日) 展示室1・2階

風景や歴史的建物を透明水彩で爽やかに描いた作品。約
500点。

⌚10:30~17:00 ▶13:00 ◀16:00

主催:水陽・青葉会

https://www.igarashi-suisai.jp/

第11回 森村学園中高等部美術部展覧会

3/26(水)~3/31(月) 展示室1階

個人制作と共同制作で美術の面白さを表現。約100点。

⌚10:00~18:00 ▶10:00 ◀15:00

主催:森村学園中高等部美術部

https://morimura.ac.jp/jsh/

第2回 あおばと美術教室作品展

3/29(土)、3/30(日) 展示室2階・A

美術教室に通う小学生による絵画工作等の作品展です。
約120点。

⌚10:00~16:00 ▶10:00 ◀16:00

主催:あおばと美術教室

https://www.aoba-art.com/

4月

第35回 レ・コピンス絵画展

4/1(火)~4/7(月) 展示室1階・A

風景・静物等の油絵、抽象画等多彩な作品。約30点。

⌚10:00~17:00 ▶13:00 ◀16:00

主催:レ・コピンス

泉会・色鉛筆画作品展

4/1(火)~4/7(月) 展示室1階・B

色鉛筆画泉会の会員による5教室合同作品展。約80点。

⌚10:00~16:00 ▶13:00 ◀14:00

主催:泉会

『I am』八幡宏写真講座10周年 グループ展

4/2(水)~4/7(月) 展示室2階・A

八幡宏写真講座開講10周年を記念したグループ展。約
80点。

⌚12:00~18:00 ▶12:00 ◀16:00

主催:八幡宏写真講座

2025 春季JAG展&小品展

4/8(火)~4/14(月) 展示室1・2階

油彩など会員60名の日頃の作品を展示。約300点。

⌚10:00~17:00 ▶13:00 ◀16:00

主催:特定非営利活動法人日本芸術家協会

https://www.jag-ten.jp

アートユニオン青葉合同写真展

4/15(火)~4/21(月) 展示室1・2階

青葉・都筑地区フォト4団体による合同写真展。約240点。

⌚10:00~17:00 ▶13:00 ◀16:30

主催:アートユニオン青葉

陶器を作ろう会作品展

4/22(火)~4/27(日) 展示室1階

陶の食器花器、羊毛作品で日々を彩る品々。約150点。

⌚11:00~17:00 ▶13:00 ◀16:00

主催:陶器を作ろう会

第32回 チャーチル会ヨコハマ絵画展

4/22(火)~4/27(日) 展示室2階

日曜画家たちの秀作・傑作が一堂に勢揃い。約80点。

⌚10:00~18:00 ▶13:00 ◀16:00

主催:チャーチル会ヨコハマ

https://churchill-kai-yokohama.jp/

竹沢うるま Workshop

「写真と視点」修了展 Vol.2

Photographs & Perspectives

4/30(水)~5/12(月) 展示室2階・A

8名の作家による「視点」がテーマの写真展。約80点。

⌚10:00~18:00 ▶10:00 ◀17:00

主催:アプリアシアカデミー

https://www.apprecie-academy.com

竹沢うるま写真展「旅情熱帯夜」

4/30(水)~5/5(月・祝) 展示室2階・B

世界各地で撮影された旅情がテーマの写真展。約80点。

⌚10:00~18:00 ▶10:00 ◀17:00

主催:アプリアシアカデミー

https://www.apprecie-academy.com

催事内容、時間などが変更もしくは中止になる場合があります。最新情報は当館ホームページや記載団体URLでご確認ください。

Gallery on the Magazine

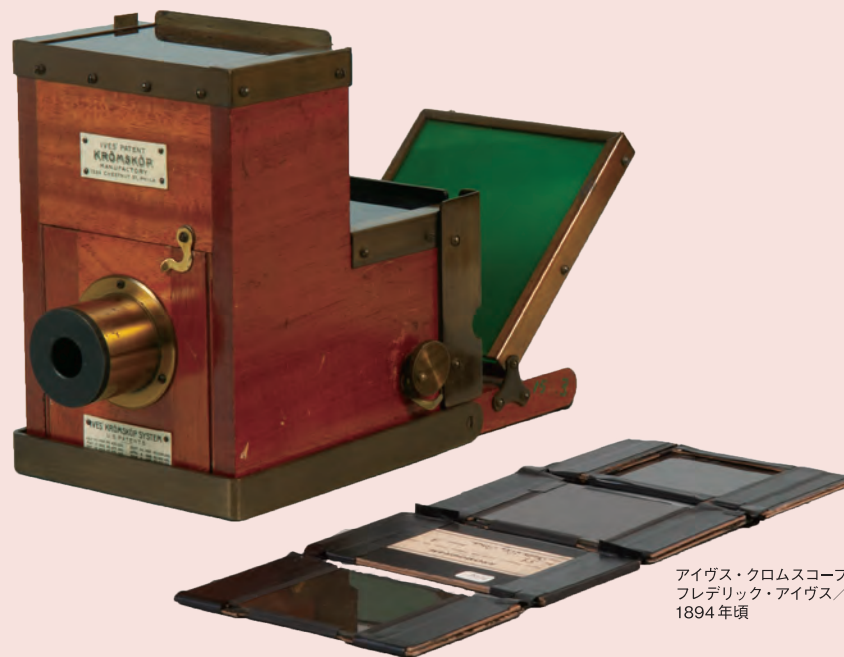
vol.
64

— 横浜市所蔵カメラ・写真コレクション —

三原色理論とアイヴス・クロムスコープ

人の眼が赤、緑、青それぞれの色の光に反応する受光体によって色彩を認識しているという理論は、19世紀初頭から唱えられていました。スコットランドの物理学者クラーク・マックスウェル(1831-1879)はこの理論を説明するために当時モノクロでしかイメージを再現できなかった写真を利用します。被写体を三色のフィルターを通して分解撮影し、三色のモノクロのガラスポジ像を再び三色のフィルターを通して幻灯機で映写し、色彩を再現する方法を1861年に発表します。これが世界で初めてのカラー写真となります。

マックスウェルの三原色理論に基づいて、カラー写真を実用化するための様々な試みが行われました。アメリカでは、発明家フレデリック・アイヴス(1856-1937)がカラー写真の撮影・観賞システム「クロムスコープ」を開発します。このシステムでは、まず三色分解カメラで、三原色に対応したガラスのモノクロ写真を制作します。これを三色のフィルターが付いたヴェューにセットし、鏡やハーフミラーで反射させて一つの画像に合成して、接眼レンズからカラー写真として鑑賞します。アイヴスは他にも独自の機構を持った三色分解カメラや写真製版・印刷の技術を開発し、写真・印刷の発展に大きな足跡を残しました。



アイヴス・クロムスコープ/
フレデリック・アイヴス/
1894年頃

※アイヴス・クロムスコープは横浜市所蔵カメラ・写真コレクション展
「眼の技法 色・空間・動きのイメージ」でご覧いただけます。詳細は3ページをご覧ください。

ミニギャラリーのご紹介

ショーケースギャラリー Showcase Gallery

新進作家の作品をショーケース展示で紹介!

陶の表現

木ノ戸久仁子 展

1/11(土)~3/23(日) 9:00~21:00

1階エントランスロビー

陶芸素材の土や鉱物が持つ長い時間軸や、自然と人工の関係を探りながら、「きしょうせき稀晶石」と名付けた石を制作する木ノ戸久仁子の作品をご紹介します。



《○× まるばつ》2024年/陶土、釉薬、フリット
Photo: 二村海

横浜市所蔵カメラ・写真コレクション Gallery in the Lobby

エントランスロビーに設けたショーケースで、横浜市所蔵カメラ・写真コレクションを紹介しています。

ポラロイド

3/1(土)~3/23(日) 9:00~21:00

1階エントランスロビー

インスタント写真のシステムを次々と開発し、20世紀の写真界に大きな影響を与えたポラロイド社の製品やプロトタイプなどの貴重な資料を展示します。



ポラロイド SX-70 ランドカメラ プロトタイプ/
ポラロイド・コーポレーション/1972年頃

フェローアートギャラリー Fellow Art Gallery

障がいのあるアーティストたちの作品を年に3回展示替えをしてお紹介します。

vol.54

齋藤勝巳 展

開催中~2/23(日・祝) 9:00~21:00

2階ラウンジ

齋藤勝巳によるカブト虫や鳥などのほか、心に浮かぶモチーフや言葉をじっくりと、画面いっぱいに描いた作品をお楽しみください。



《でんきすたんど》2024年

Welcome! ロビーコンサート

音楽とともに過ごすお昼のひととき

12:00~12:40 1階エントランスロビー 入場無料

2/16(日) 横浜市民広間演奏会メンバーによるクラシックコンサート

出演 前半:野村菜由(ピアノ) 後半:白井奈緒美(サクソフォーン)、島田ゆず(ピアノ)

曲目 前半:~夜の幻想~

ノクターン 第2番 変ホ長調 Op.9-2 / 作曲:ショパン

愛の夢 第3番 変イ長調 / 作曲:リスト

ベルガマスク組曲より「月の光」/ 作曲:ドビュッシー

前奏曲集 第2巻より「水の精」/ 作曲:ドビュッシー

前奏曲集 第2巻より「花火」/ 作曲:ドビュッシー

後半:ラプソディ・イン・ブルー / 作曲:ガーシュウィン

コンチェルティーノ 変ニ長調 / 作曲:シャミナード

久石譲 メドレー / 作曲:久石譲



野村菜由



白井奈緒美



島田ゆず

日時 休館日 締切 対象・定員 場所 料金 講師

one-dayショップのご案内

あざみ野 フェローマルシェ

障がい者福祉施設などで作られた美味しい食べ物やオリジナル雑貨を販売する日にち限定のマルシェです。

1階エントランスロビー 各日10:30~14:30
※商品がなくなり次第終了

1/18(土)~1/19(日)

※11:00~13:00は比較的混み合うことが予想されます。



まんなかの パン屋さん

第2・第4水曜および
第3金曜販売(不定期)

からだにやさしい、おいしい、たのしい、焼きたてパンの販売!

1階エントランスロビー 各日11:40頃~売切れ次第終了

出店 「陽だまり」
「しろくまのパン屋さん」

アートプラザの お弁当屋さん

日曜販売(不定期)

地元の旬野菜を使った手づくり弁当、あざみ野駅前
スープ屋さんのパエリア弁当などを販売します!

アートプラザ(正面玄関付近)
各日11:00頃~売切れ次第終了

出店 「コマデリ」
「ソバ・イ・ヴィダ」



※画像は一例です。
詳しい日程や出店情報はホームページをご覧ください。



横浜美術館・横浜市民ギャラリーからのお知らせ

横浜美術館

横浜美術館リニューアルオープン記念展「おかえり、ヨコハマ」

開港以前にこの地に住んだ人びと。歴史の中で姿が見えづらくなった人びと。この展覧会は、こうした知られざる多様なヨコハマの姿に光を当てます。当館のコレクションを活用し、またアーティストへの新作依頼も行います。タイトルには、3年の工事休館を経て「横浜美術館が帰ってきた」という意味と、「生きた時代や生まれた地域を問わず、横浜に関わるすべての人を『おかえり』という迎え入れたい」という願いを込めています。

2/8(土)~6/2(月)

10:00~18:00(入場は閉館の30分前まで)

木曜日(木曜日が祝日の場合は翌平日休み)

一般1,800円/大学生1,500円/中学・高校生900円/小学生以下無料

※障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料

お問合せ 〒220-0012 横浜西区みなとみらい3-4-1
TEL:045-221-0300 FAX:045-221-0317
ホームページ: <https://yokohama.art.museum/>

ルネ・マグリット《王様の美術館》1966年/
油彩、カンヴァス/130.0×89.0cm/横浜美術館蔵



横浜市民ギャラリー

横浜市民ギャラリーコレクション展2025 コレクションの地層



横浜市民ギャラリーの約1,300点の所蔵作品から、年に一度テーマを設けてお届けするコレクション展。開館60周年となる今年度は「コレクションの地層」をテーマに、当館所蔵作品の収集過程に着目したトピックを通して、その幅広い魅力をご紹介します。

2/21(金)~3/9(日)

10:00~18:00(入場は17:30まで)

会期中無休 横浜市民ギャラリー 展示室1、B1 無料

お問合せ 〒220-0031 横浜西区宮崎町26-1
TEL:045-315-2828 FAX:045-315-3033
ホームページ: <https://ycag.yafjp.org/>

岡本太郎《まひる》1963年/
油彩、キャンバス/91.1×73.1cm



Eat & Smile

Cafe / Shop / Order Cakes



季節の食材を使ったスイーツやお食事をご用意してお待ちしております。スイーツやお食事のテイクアウト、世界に一つのオーダーケーキのご注文も承っております。



Here! 営業時間 イートイン11:30~17:30 (17:00 LO)
テイクアウト11:30~18:00
定休日 水曜日、第1・第3日曜日 (不定休あり)
横浜市青葉区あざみ野南1-16-8大谷ビル1B
TEL 045-509-1333

各種展覧会への搬入搬出・会場設営・梱包発送・海外展等

有限会社 アートン

〒252-0821 神奈川県藤沢市用田 211-4
TEL: 0466-48-8488
Email arton.event@gmail.com
Web <https://www.arton.events>

額縁、キャンパス等割引価格にて販売中。詳しくは **web** で!



アートフォーラムあざみ野
横浜市民ギャラリーあざみ野

1番出口
2番出口

東急ストア
横浜銀行
メルセデスベンツ
山内地区センター・図書館

東急田園都市線あざみ野駅
中央林間



横浜市営地下鉄
「あざみ野」駅下車「1・2番出口」から徒歩5分

東急田園都市線
「あざみ野」駅下車「東口」から徒歩5分
※駐車場は有料(23台/予約不要)
※駅からのアクセスがご不安な方はご相談ください。
※アートフォーラムあざみ野は帰宅困難者一時滞在施設です。



ホームページ
<https://artazamino.jp/>

フェイスブック
www.facebook.com/artazamino

X(旧ツイッター)
@artazamino

インスタグラム
@artazamino

あざみ野メンバーズ MAILNEWS

展覧会・ワークショップ・コンサート等々、あざみ野や横浜市内で行われる旬なアート情報を定期的に無料のメールマガジンでお届けします!

展示室・アトリエを使ってみませんか?

個人あるいはグループで展覧会を開催したり、アトリエでの制作活動を行ったりできます。施設貸出についての詳細は当館ホームページでご案内しています。

掲載している内容は2024年12月25日時点の情報です。
催事内容、時間などが変更もしくは中止になる場合がございます。最新情報はホームページ等でご確認ください。



横浜市民ギャラリーあざみ野

開館時間：9:00-21:00
休館日：毎月第4月曜日、年末年始
〒225-0012 横浜市青葉区あざみ野南1-17-3 アートフォーラムあざみ野内
TEL: 045-910-5656 FAX: 045-910-5674

編集発行：横浜市民ギャラリーあざみ野(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団) 発行日：2024年12月25日
デザイン：株式会社セルワールディング 印刷：株式会社野毛印刷社 ©Yokohama Civic Art Gallery Azamino 2024